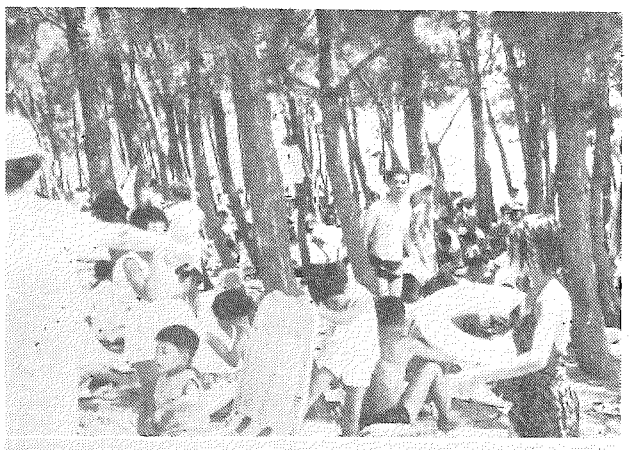
広報あいら

発行所　鹿児島県姶良郡姶良町役場
発行人　池田盛孝　編集人　吉井忠夫
（印刷所）キング堂印刷所

町の人口動態
（８月１日現在）

戸数		6,217戸
人口	男子	9,999人
	女子	11,762人
	合計	21,761人
7月の	出生	19人
	死亡	18人
	転入	116人
	転出	84人



～最後の海水浴場～

年ごとににぎやかさを増す重富海水浴場はザット20万近い人出土・日曜日は、部落の子ども会。鹿児島市内の客も多く遠く宮崎県からも臨時列車運行でたいへんな人出で２万人近いにぎやかさであった。ことしも死亡事故もなく、ほんとうによろこばしい海水浴場でした。これも商工会や監視人の方のご苦労がみのったおかげです。

テレビ中継所近く完工
九月一日から放送開始

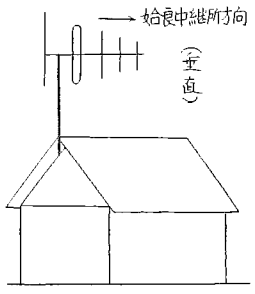
大字鍋倉の八幡神社境内にＮＨＫとＭＢＣが共同でテレビの中継放送所を建設中であることはすでに知っている方が多いとおもいますが、きょうはもっと具体的にお知らせしたいとおもいます。旧重富の脇元一帯と平松の一部は吉野台地のかげになっているため、テレビはもっぱら宮崎放送を見なければならない状況でした。

この事は船津春花や蒲生町の麓一帯も鹿児島放送は映像が鮮明でないと不満の声が強かったので、町はＮＨＫにお願いして中継放送所を設置してもらう事になり、ＮＨＫでいろいろ調査された結果、前述の八幡神社（帖佐小学校の裏一、五〇〇米位の山中にある）の境内が適地ということになり、此処に受信所をつくり、先づ鹿児島からの電波をとらえ、これを地下ケーブルによって一五〇米位上の送信所に送り、送信所の塔から電波を各戸に送ることとなります。

帖佐、重富、蒲生辺の方々は、今後は室内アンテナでも受信できることとなりまことに便利となります。建設工事は八月中に完成、九月一日から放送が開始されます九月七日には開局記念の式典が現地で行なわれます。放送所は一二〇米の山上で、ながめのまことに良い所です。町の観光協会で、桜数百本が植えられているため、春は桜の花見、小中学校の理科教育をかねた一日遠足にも最適の地だろうとおもいます。

なお此処からの電波は、本局からの電波よりも強力で、約倍あるそうですが、此処からの電波を受けるには、ＮＨＫ総合テレビ④チヤンネル（普通③チヤンネル）教育テレビ②チヤンネル（従来⑤チヤンネル）ＭＢＣは⑥チヤンネル（従来①チヤンネル）にあわせると良い。

アンテナは今までのは水平にたてありますが、此処からの電波をとらえるためには、垂直にたてることとなります。



なおまだ日数もあることですので、機会あるごとにＮＨＫと話しあい教えられた事をお伝えいたしますが、中継所についてご質問等あれば企画室におといあわせください。

なお受信所や送信所敷地は町で買収し、ＮＨＫに無償で貸与します。また此処の道路も改修したり境内には約一七〇米の道を新しくつくり町道といたしました。

電柱も十四本新にたてられました。これらに土地を貸していただいた方や町に売却してくださった方々に対し衷心より感謝申し上げます。

また町と地主側との間にたっていろいろと交渉の任にあたったり現地案内の役にあたっていただいた本村町議や大堂様のご労苦に心から感謝いたします。

（企画室長）

十月一日現在国勢調査

国勢調査は大正九年から五年ごとに行なわれ、今回で十回目を迎えます。

調査内容

国内に住むすべての人についてつぎのことを調査します。

1. 氏名
2. 世帯主の続き柄
3. 男女の別
4. 出生年月日
5. 配偶の関係
6. 国籍
7. 仕事をしたかどうかの別
8. 従業上の地位
9. 勤め先、業主などの名称
10. 勤め先、業主などの事業の種類
11. 本人の仕事の種類
12. 従業地または通学地
13. 世帯の種類
14. 住居の種類
15. 居住室数
16. 居住室のたたみの枚数

そこで国勢調査では、人口をもれなく重複なく調査するため、全国にわたって約四十九万の調査区があって、その調査区に調査員が一人づつ配置され、町では一三六名委嘱しました。

調査のしくみ

調査員は十月一日の一週間前から担当調査区内の各世帯に「調査票」をくばり記入を依頼します。

十月一日から三日までの間に記入ずみの調査票を集め、検査した後八日までに町に提出していただくようになっています。

結果の利用

国は十二月中に概数を公表し、明年の五月には、確定数を官報に告示します。これらの資料は、国や地方公共団体の行政資料、学術研究、民間企業の経営などの資料に利用されます。

10月1日実施国勢調査指導員氏名及び指導区域

区域	指導員氏名
北山地区	田代道信
山田地区	瀬戸山和夫
三叉地区	小麦田幸男
帖佐地区	安田藤男
船津地区	森憲二郎
建昌地区	内満
建昌地区	北園利衛
松原地区	篠田克己
脇元地区	吉井忠夫
平松地区	松尾覧一

10月1日実施国勢調査調査員氏名及び調査区域

部落名	調査員氏名
木場	田中茂
堂山	岩井田道則
山花	山口弘行
内甑	丸尾保
新生	岸園富雄
中甑東	坂元月満
牟田山	志岡栄熊
新飛野	中園俊秋
中甑西	上園思治
中牧	内門秀義
堂園	上脇秋義
上脇	甲斐正行
木津志中	小長野清二
鮫島	真男
木津志東	上提忠志
宮脇	藤高操
馬場	藤高操
無人地区	飛野中島俊秋
中牧	目木金山口松雄
飛野北	黒瀬北越鳥堅
黒瀬南	村岡義則
瀬戸段	丸尾貞光
池田	板ノ口貞秋
池田	内山田憲之
菅野	向高義明
馬場	北野照文
北野	森永秀顕
永岩	池平清男
坪正	奈良秋
坪正	長徳
無人地区	石ケ迫
黒葛野	井之脇義鷹
無人地区	井之脇義鷹
無人地区	村岡隆治
星ケ城	村岡隆治
西田	満尾厚次
町	田思通

きまり正しい生活を
二学期を迎える子どもの指導

長いと思っていた夏休みも終りました。これまでの生活からいきなり規則正しい生活にもどることは、なかなかむずかしいようです。

そこで生活の調子をじょじょになれさせるように心がけましょう。

たいくつしていた子どもたちもひさしぶりに、友だちと会えてうれしいのですが、長い休みの惰性でなかなか気分のてんかんがしにくいものです。

暑さも、まだきびしいし、休みあけに事故が多いのは、からだがなれていないところに、日ざかりに下校というわけで、つかれがとてもひどいのも原因のひとつです。

しせん道草したり、水遊びしたりということになりがちですから、学校からの帰宅時刻をあらかじめ知っておくこともたいせつです。これがきまりよい生活の一歩といえます。

ことに、二学期は運動会をはじめ行事が多いときですから、からだには充分気を付けて、健康にすごせるように心がけることがたいせつです。

早く規則正しい生活に

親にとってみれば「やれやれ学校がはじまってよかった」と安どの感で学校まかせになったり、「さあ二学期だ、最初がだいじ」とばかり、すごいはりきり方で、一方的に子どものしつけをしがちです。

生活には、くぎりがたいせつです。学期があらたまったこのチャンスをうまくつかむことがだいじです。

早めに学校の生活の歩調にあわせ、規則正しい生活にきりかえるようにしましょう。

それには、早寝早起きを実行することもたいせつです。小学生で九時間のすいみん時間は必要といわれますので、充分なすいみんをとるようにしたいものです。

このような注意も、心がけも、子どもだけに要求するのでなく、親子ともにあたらしい気持で生活のきりかえをしてきまり正しい生活をすることが必要です。

健康で明るい家庭がなによりたいせつであることを再認識して子どもの指導にあたりましょう。

としよりの日

九十才以上が二十七名

九月十五日はとしよりの日です
ことしで十五回めを迎えます。
この日は全国各地で、としよりを
なぐさめるためのいろいろの行事
が行われます。
町においても九十才以上の家庭
を知事代理、町長、婦人会役員の
方々が記念品をもって慰問される
ことになっています。
また部落校区ではとしよりをな
ぐさめる会が開かれます。

九十才以上は次のとおり

新馬場	下村　甫次郎	90	宇都宮　スマ　92
〃	牧元　モイ	95	西　タメ　91
星が山	宮永　彦助	90	宮原　ナヲ　90
目木金	二見　イト	90	羽迫ツルカメ　91
中川原	小宮路カネチヨ	91	石原　フイ　92
新生	小倉　庄吉	92	小山　エイ　92
〃	田中　スエ	95	竹ノ内ミツノ　90
木津志中	小長野ケサグイ	93	山口シゲマツ　90
寺師	中西ケサチヨ	91	原口ケサキク　90
上麓	亀沢　サダ	90	中島チヨケサ　97
宇都	高樋　〃	91	宮原　嘉之烝　95
高樋	〃	90	宮原市左エ門　96
上場	羽迫ツルカメ	91	江湖　92
十日町	石原　フイ	92	和田ノリ　92
十日町	小山　エイ	92	梅山　92
並木西	竹ノ内ミツノ	90	山口　フイ　92
並木東	山口シゲマツ	90	油屋　92
地蔵	原口ケサキク	90	和田　モリ　94
山ノ口	中島チヨケサ	97	年平　95
大明神	宮原　嘉之烝	95	堅野　91
江湖	宮原市左エ門	96	鶴田長助　91
梅山	和田ノリ	92	原方　93
油屋	山口　フイ	92	西　ユキ　93
年平	和田　モリ	94	
堅野	鶴田長助	91	
原方	西　ユキ	93	

夏の祭典

七連勝の帖佐校区婦人会

バレーボールチーム

例年行われる体協主催の夏の祭典は炎天のもとに盛んに行われました。とくに、バレー大会では帖佐校区婦人会が、婦人会初参加以来七回も連勝していることで、チームワークはもちろん、帖佐校区婦人会の団結のたまものだと思います。今年は台風のため行事日程がくるい、二十八、二十九日に野球大会が重中で行われる、水泳は九月に入ってから実施される予定テニス一般男女、中学校を合せ総勢三十三組が出場優勝をきそった

一般男
一位　田中　中山組
二位　安永（芳）郡山組
三位　重信　郡山悟組

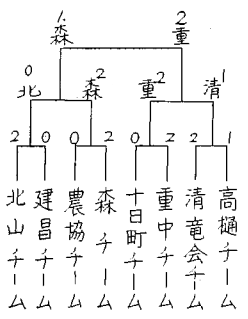
一般女子
一位　川畑　森組

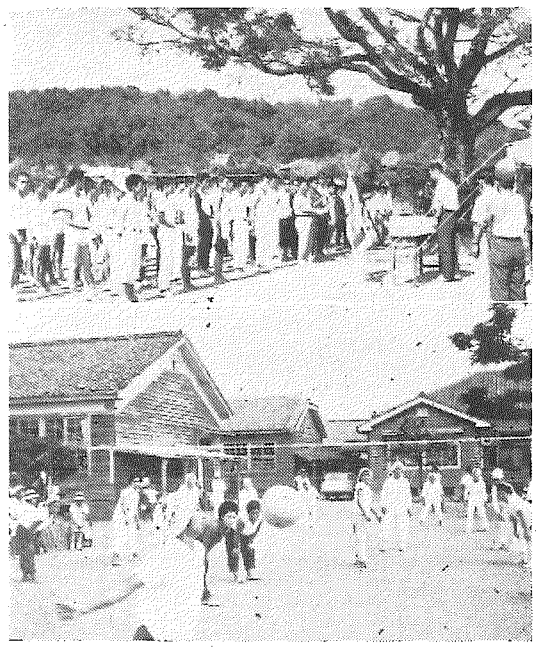
中学男子
一位　隈原　福重組
二位　片山　亀沢組
三位　福元　清松組

バレー大会は十五組の出場で成績は次のとおり

婦人会
一位　帖佐校区
二位　建昌校区十日町チーム

一般男子（二回戦以上）
一位　重中チーム
二位　森チーム
三位　清竜会チーム
〃　北山チーム





慰霊塔の清掃についてお願い

慰霊塔はこれまで、み国のために殉死された英霊を合祀してありますがこの塔の建立には遺家族の方々が主体になって、尊い美しい心の結晶でできたものです。

そしてその管理は遺族会の方々の自主的な運営によってなされているのでしたが資材難や人夫雇用難等の関係で延び〳〵になっていました。このたび五社神社の境内に適当な立木があるというので早速神社総代の西重雄（高樋）さんにご相談申し上げました他の総代森国憲さん方の賛意を得てここに快よく寄贈してくださいました。そこで伐採、工事は公民館職員の共同作業によって完成しました。本年度初の祝日「天皇誕生日」から高々と国旗が掲げられた事は誠によろこびにたえません。これも皆さま方の国旗に対する尊敬と理解のたまものと深く感謝申し上げ今後ますます国旗の普及を望みます。

恩給法の改正

今回の国会で恩給法一部改正の法律が成立したので、今まで恩給にかかっていなかった旧軍人軍属の方でも新たに普通恩給の資格を得られるようになる方がありますそのような方は、早目に軍人同志会長のところに履歴書をもって申請して下さい。

改正の主な点は

抑留加算（外地に抑留された期間の年月加算）

対ソ、戦時加算（満洲樺太北鮮等の勤務期間の年月加算）

等が有利に認められることになりました。

自主的に決められた日程を守って清掃し、英霊を慰めていただく様お願いいたします

遺族会長

農地報償請求事務開始

旧自作農創設特別措置法農地法施行令により農地を買収された人に給付金を支給されることになりました　請求書の受付けは昭和四十年八月二十日から昭和四十二年三月三十一日までとなっています。

給付金の給付を受けられる人は買収された本人、買収された人が死亡されていた場合はその人の遺族（配偶者、子、孫、父母）が給付金の給付を請求できます　なお法人、団体（小組合大字、青年団等）も条件付きで請求できます。

請求書の提出は農業委員会事務局にて受け付けいたしますが、請求書にはいろいろの添付書類が必要です。それは統柄を証明する戸籍謄抄本、買収令書、登記簿抄本、その他、人によっては別に提出する書類があります。

なお請求書は一人一枚しか割当てがありませんので、下書きにより間違いないよう、又追加請求できませんので注意ねがいます。くわしいことは町農業委員会にて聞いてください。

別府川堤防の涼みは危険

環境整備連絡会生る

むし暑い夜が続きますと寝苦しさのあまり、つい川辺や海岸に涼みに出たいのが人情ですが川辺や海岸には痴漢が待伏せていることを予想して下さい。

また暗くなってから堤防の一人歩きも危い。すでに幾件かの悲しい事件が起きています。このような犯罪をなくするには、やはりお互一人一人が、このような場所に出向かないように注意することが第一です。

まだ小学校の子どもだから、中学生だからと安易な気持で親が油断すると痴漢におそわれます。まことになげかわしい世の中といわざるを得ませんが、別府川添いの地域の方々はこのような状態をたいへん心配されて、いろいろ対策を協議していただきました。

その一つは取あえず堤防において繁っている竹やすすきを刈り取って焼き払うことでした。

そして堤防の環境をよくして犯罪を未然に防ぜごう、しかも美しい清潔な堤防に仕立なおそうということでした。

そこで竹やすすきの刈取りは地域の方々が奉仕作業でしようということになり今後の堤防管理も地域の方々が力を合せて安全な然も環境的にも見た目も美しい堤防として見まもっていただくことになりましたから今後は堤防に塵を捨てることもやめて堤防の浄化について皆さんのご協力をお願いしたい

町公民館に国旗掲よう台

町公民館ではこのたび「敬慕の碑」の近くにりっぱな国旗掲よう台を立てました。

早くからこのことは望んでいたのでしたが資材難や人夫雇用難等の関係で延び〳〵になっていました。このたび五社神社の境内に適当な立木があるというので早速神社総代の西重雄（高樋）さんにご相談申し上げました他の総代森国憲さん方の賛意を得てここに快よく寄贈してくださいました。そこで伐採、工事は公民館職員の共同作業によって完成しました。本年度初の祝日「天皇誕生日」から高々と国旗が掲げられた事は誠によろこびにたえません。これも皆さま方の国旗に対する尊敬と理解のたまものと深く感謝申し上げ今後ますます国旗の普及を望みます。

帖佐駅便り

新設ホーム完成

国鉄第三次長期計画の一端として帖佐駅の行違設備がとりあげられ去る七月五日から三、六〇〇万円の予算をもって工事が進められております。十月一日完成の予定で、現在のホームは上りホームとなり新設のホームは下りホームとなります。

今まではホームは一本で便利であったが、こんごは下りの方は向うホームに渡っていただくことになります。不便になったようですが、この行違の設備は国鉄のためにも、又始良町発展のためにも、どうしても必要なものです。

これで帖佐駅も一本立したわけで、今後は皆様の帖佐駅利用によって、準急急行列車も停車するようになることは決して夢ではありません。

ホームが上、下別に分けられ、列車の運転線路を横断して乗降するようになるため、今後は必ず次の諸点をお守り下さいまして、傷害事故防止に御協力下さるよう切にお願い申しあげます。

一、構内通行を絶対に止めていただくこと。
これは鉄道営業法にも、ふれますので絶対にお守り下さい。
二、駅員の改札前にホームに出ないこと。
三、ホームへの出場は必ず正規の改札口から。
以上の外に今迄は、列車が停ってから走り込むお客さんがかなりありましたが、今後は上り列車がいるため、又は扉のあかない等のため、おそくこられたら乗車できないことがあります。
又、改正後は駅員も列車扱のため多忙になりますので定期券は夕方お帰りの際申込書に現金を添えて申し込まれるようにして下さい。

（帖佐駅長）

農業センサス結果まとまる

総農家戸数3867戸　総農家人口15,225人

2月1日現在で全国的に調査されましたが町の結果表がまとまりましたのでスペースの都合上逐次お知らせいたしたいと思います。

1.経営耕地農家戸数及び世帯員数

5畝～29畝	1477戸	4822人
30畝～49畝	483戸	4167人
50畝～69畝	629戸	2731人
70畝～99畝	467戸	2233人
100畝～149畝	183戸	1037人
150畝～199畝	21戸	118人
200畝～249畝	3戸	23人
300畝～	0	
例外農家（耕地をもたない農家）	26戸	94人

2.専兼別農家戸数

	専	1兼	2兼
	441	224	813
	310	390	360
	225	302	102
	205	230	33
	92	88	3
	10	9	1
	0	3	0
	0	0	0
	13	2	11
	1296	1248	1323

畜産品評会

畜産係長

昭和40年度畜産品評会の日程が下のとおり決定しましたのでお知らせします。

1.始良町　始良町農協共催畜産品評会
期日　9月14日　場所　帖佐家畜市場

2.始良郡畜産品評会
期日　9月27日28日　場所　日当山家畜市場

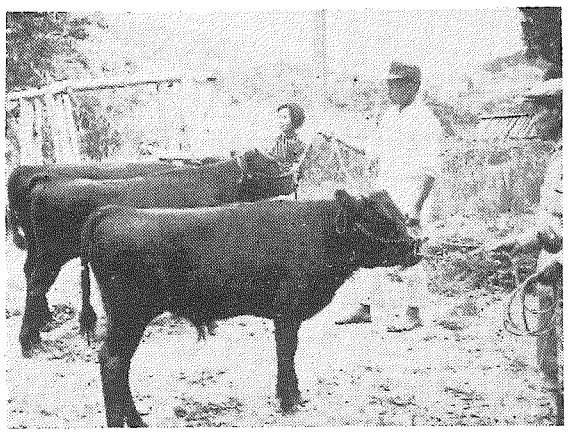
3.鹿児島県畜産品評会
期日　10月9.10.11日　場所　鹿児島市家畜市場

町貸付肥育もと牛導入

肥育牛の多頭飼育による産地づくりの促進と、農家所得の増加を図るため、町においては肥育もと牛購入資金貸付条例を制定し、昭和39年度より貸付を実施している。

本年度は40万円の予算で10頭ほど導入し、山花、中甑、北山下迫各グループ員に貸付が行われた。

肥育方法は、去勢牛の若令肥育でオスの子牛を哺乳中の生後2～3カ月で去勢し、生後5～6カ月で離乳して、これを育成しながら約1カ年間肥育し、体重450キロ程度に仕上げて出荷するものである。（写真は導入された子牛）



災害を受けられた方々へ

この度災害を受けられた皆様にはつつしんでお見舞申し上げます。一日も早く復興されますようお祈りしております。

災害を受けられた方々には国税を軽くしたり、または免除したりあるいはその納付の期限をのばしたりする方法がありますから税務署で遠慮なく御相談下さい。できるだけ皆様方のお力になりたいと思っています。

熊本国税局　加治木税務署

香奠返しお礼

一金弐千円也	故森シモ様	星が山
一金弐千円也	故森弥太郎殿84	岩崎
一金壱千円也	故東条正明様	東条盛光殿52
一金壱千円也	故横山富義様	板ノ口
一金壱千円也	故岩月シラノ様	岩月常市殿54
一金弐千円也	故肥後優子様	鶴田
一金五千円也	故森　幹子様	高樋
一金壱千円也	藤高カセ様	宇都
一金弐千円也	故東セキ様	鶴田
一金弐千円也	故中島キミ様	水流寺
一金弐千円也	故柿元　太様	山元
一金弐千円也	故黒木キヨ様	並木西
一金壱千円也	故碩　アキ様	油屋
一金参千円也	故山口直次様	山口

森弥太郎殿84
東条盛光殿52
横山幸江殿40
楠元
鶴田
森憲二郎殿35
白坂辰義殿88
東　有良殿76
中島好春殿76
柿元ミエ殿54
黒木正行殿63
川田正治殿59
信殿76